

編集後記

今年度から、編集委員会が巻頭論文のテーマを決め、執筆を依頼することになりました。今号では浅井基文先生に論文をいただきましたところ、その後、アメリカのオバマ大統領のノーベル平和賞受賞が決定し、まさに2009年度にふさわしい号となりました。

また、今年度は編集委員の中でも角田将士先生には格別のご協力とご助言をいただきました。今後、平和教育・研究の活発化に向けて、実践報告なども積極的に掲載をすることになりましたので、平和教育や、博物館教育の実践現場から、また、カリキュラム開発の視点などから積極的な投稿を期待します。

原稿募集について

1. 平和及び国際平和ミュージアムの活動に関するものとします。
2. 種類と分量

論文	400字	30～100枚
資料紹介	400字	10～50枚
研究ノート	400字	10～40枚
書評	400字	10～20枚
調査・研究・実践報告	400字	10～50枚
研究展望	400字	10～30枚
時評・コラム	400字	10～15枚
3. 言語
原則として日本語、横書き、テキスト形式によるもの。英文の原稿については事前に編集委員会にご相談ください。
4. 200字の日本語要旨および、250語程度の英文要旨を添付すること。
5. スケジュール
2010年 6月末日…原稿応募申込メ切
※論文の題名（仮題でも可）と概要を添付下さい。
↓
2010年 9月末日…原稿締め切り
※完成原稿と日本語と英語の要旨を印刷とデジタルデータで提出してください。
↓
2010年 3月上旬…刊行（予定）
6. 投稿原稿については、編集委員会が審議し、掲載、一部書き直し、返却などの結果を3ヶ月以内に投稿者に連絡します。
7. 二重投稿はお断りします。
8. 論文に画像を掲載するなど、著作権許諾が必要な記事については投稿者が責任を持って許諾を得ること。
9. 問い合わせ・提出先
立命館大学国際平和ミュージアム
〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1
TEL. 075-465-8151
FAX. 075-465-7899